

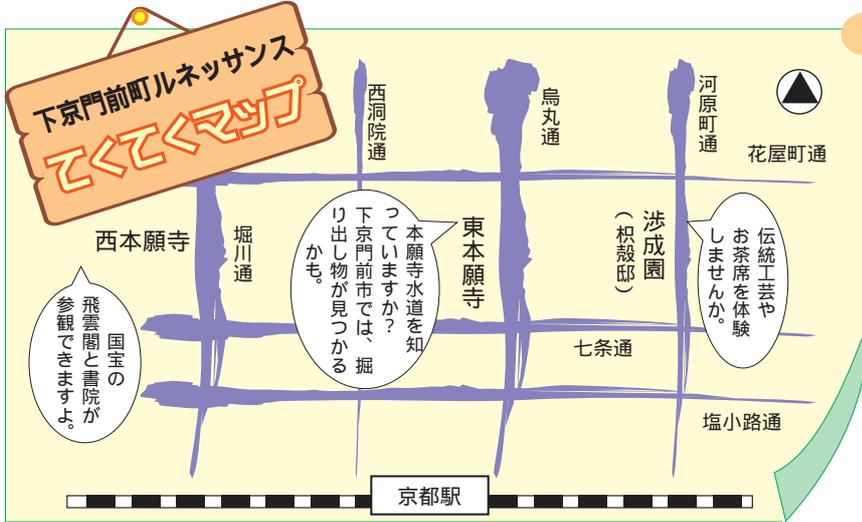
# 下京のひびき

市民しんぶん下京区版

## 8・15

推計人口	男	女
72,422人	33,616人	38,806人
世帯数	35,685世帯	

(平成14年7月1日現在)



### 9月8日(日)

伝統工芸などが息づき、独特の癒し空間が今もなお残る門前町。そんな門前町の魅力を紹介します。訪れる人に伝統や歴史に触れてもらう、下京区基本計画推進事業「下京駅前町ルネッサンス」を開催します。日ごろは、車や自転車で駆け抜けていまるまち並みを、ゆっくりと歩いて散策してみませんか。新しい発見があるかもしれません。問合せ 企画総務課

## 歴史に触れるワンデーウォークはいかが

### ③ 西本願寺エリア

- ▶ 門前町周辺スタンプラリー 午前10時～午後3時
  - ▶ 国宝「飛雲閣」・国宝「書院」特別参観 (自由参観・無料) 午前10時～午後2時30分
  - ▶ 本願寺御影堂修復工事現場見学 (事前申込み・無料) 午前10時～午後2時 各130人
- 申込みは往復はがきにて、代表者の住所・氏名・電話番号・希望時間と人数・氏名(5人まで)を記入して、〒600 8588下京区役所企画総務課「本願寺御影堂修復工事現場見学」係へ郵送。返信用はがきにも、住所・氏名を記入のこと。8月19日(月)到着分までを有効とし、申込み多数のときは抽選。



下京区民の皆様へ

京都市長 榎本頼兼

門前町の奥深い魅力を、広く市民や京都を訪れる皆様へ紹介する「下京駅前町ルネッサンス」が今年も開催されますことを心からうれしく思います。また、この催しが、区民の皆様とのパートナーシップのもとに取り組まれましたことは、大変意義深いものであると敬意を表します。「下京駅前町ルネッサンス」が、はななりとにきわつ門前町の個性的なまちづくりの起爆剤となることを期待します。

### ① 東本願寺エリア

- ▶ 門前町周辺スタンプラリー 午前10時～午後3時
- ▶ 本願寺水道と門前町の火の用心 本願寺水道を使って行う放水展示訓練と、三消防車などでの子ども消防体験。午後0時40分～1時40分
- ▶ 下京門前市(フリーマーケット) 午前10時～午後3時

### ▶ 東本願寺諸殿特別拝観

(事前申込み・無料) 白書院や能舞台、大寝殿、御影堂門などの特別拝観。御影堂門の拝観だけをお断りすることがあります。所要時間は1時間30分。拝観は、①午前10時、②午前10時30分、③午後1時、④午後1時30分、⑤午後2時にスタート。拝観人数は、1回につき30人。申込みは往復はがきにて、代表者の住所・氏名・電話番号・希望時間と人数・氏名(5人まで)を記入して、〒600 8588下京区役所企画総務課「東本願寺諸殿特別拝観」係へ郵送。返信用はがきにも住所・氏名を記入のこと。8月19日(月)到着分までを有効とし、申込み多数のときは抽選。

### ② 渉成園(枳殻邸)エリア

- ▶ 門前町周辺スタンプラリー 午前10時～午後3時
  - ▶ 伝統工芸の実演と体験 午前10時～午後3時
- 実演 仏具彫刻 仏壇組立・解体 匂い袋製作 500円 扇子製作 2,200円 (送料込み)
- 体験 金箔押 1,000円 念珠製作 500円
- ▶ お茶席 (有料1席300円) 正午～午後3時 臨池亭
  - ▶ お茶室巡り 午前10時～午後3時



写真で見ると、下京区の今昔「下京区民ギャラリー」9月1日(日)～15日(日) 下京区内の史跡やまち並み、お祭りなどを写真に収めた作品を展示する「下京区民ギャラリー」を開催します。どの作品も、わずかなシャッターチャンスをとらえた力作ばかりです。ほかにも、古き懐かしい下京のまちの風景などの写真も展示。下京区の今昔が楽しめます。

いつもと、下京区役所のロビーで開催していますが、今年は「下京駅前町ルネッサンス」の会場でも、東本願寺のギャラリーでの開催です。「下京区民ギャラリー」で下京区の今昔を見た後で、まちの散策に出かけてみるのも面白いかもしれません。みなさんのお越しをお待ちしています。

期間 9月1日(日)～15日(日)

時間 午前9時～午後4時 (最終日は、午後3時まで)

場所 東本願寺 ギャラリー

問合せ 地域振興課

下京のまち 衆のまち 下京いきいき

